

第一弾イベントの概要解禁！ もしもプロジェクト渋谷

「もしも」は「いつか」やってくる。渋谷の街全体で、「防災・減災」の啓発をしていく14日間。

渋谷の街にはたくさんの人、特に若者が多いこの時期に、さまざまなアクションで「防災・減災」の大切さを伝えます。

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：廣田 政巳）は、一般財団法人渋谷区観光協会（代表理事：金山淳吾）と一般社団法人渋谷未来デザイン（代表理事：小泉秀樹）とともに東日本大震災から10年、そして熊本地震災害から5年をむかえる2021年、これまでの災害対応の中で得た教訓と経験をもとに、さらなる防災・減災の普及とネットワークづくりを推進するべく、渋谷区の後援のもと、地域、来街者、企業の共創による防災・減災の普及啓発活動『もしもプロジェクト渋谷（MOSHIMO PROJECT SHIBUYA）』を始動しました。

ゴールデンウィーク期間中に渋谷の街全体を活用した防災・減災を体験できるさまざまな取り組みを実施します。



MOSHIMO
PROJECT
SHIBUYA

■渋谷区で防災・減災の普及啓発活動『もしもプロジェクト渋谷』

本プロジェクトは、こくみん共済 coop、渋谷未来デザイン、渋谷区観光協会の3団体が主催し、渋谷区の後援を受けて実施します。

もしも首都直下地震が起きたら、多くの交通機関がストップし、帰宅困難者は約500万人、避難生活者は約300万人にのぼり、食糧も不足するという被害予測があります。また、予期せぬ災害の発生により、75%もの人が思考停止に陥り、適切な行動ができなくなるといわれています。「もしも」は「いつか」必ず起こるもの。しかし「もしも」に備えれば未来は大きく変わるはずです。本プロジェクトは、暮らす人、働く人、遊ぶ人など、多様な人が集う渋谷を舞台に、一人ひとりが「もしも」の日のために何ができるかを考え、備えることで、レジリエントな街づくりをめざす取り組みです。



■ゴールデンウィーク期間開催イベント「もしも WEEK」の実施

渋谷の街全体を使い、防災・減災を体験できるさまざまな取り組みを実施。ポスターなど震災への意識を高めるサイネージ、防災・減災を学ぶ展覧会「もしも展」や、防災グッズを集めたセレクトショップ「もしもストア」などの展開を予定しています。

主催：こくみん共済 coop、一般財団法人渋谷区観光協会、一般社団法人渋谷未来デザイン

後援：渋谷区

制作：株式会社 DE、株式会社シブヤテレビジョン

協賛・協力（順不同）：株式会社 NTT ドコモ、株式会社東急ハンズ、株式会社スイッチ・パブリッシング、岩手日報社、株式会社インターメスティック、株式会社ロゴスコーポレーション、株式会社吉野家、東急不動産株式会社、アソビシステム株式会社、株式会社梶川建設

・開催期間:2021年5月1日(土)～2021年5月14日(金) 計14日間開催予定

・開催会場:オンライン配信、n_space、東急ハンズ渋谷店、宮下公園ほか

1. 渋谷駅周辺によるポスタージャックプロジェクト

「もしも」は「いつか」やってくる。「もしも渋谷で大地震が起きたなら、どうすればよいか？」渋谷を訪れる多くの方に気づきを与えるべく、渋谷駅周辺のポスター・ビルボードなどにメッセージを掲出していきます。各場所で張り出されるメッセージには、その場所にあった災害時の備えなどが盛り込まれています。

2. もしも展

センター街に位置する『n_space』にて、防災減災をテーマに、訪れた方が思わずSNSで投稿したくなるような気づきのある展示を実施します。みんなで一緒に防災・減災の意識を高めていくための楽しめる場にしていきます。

・開催期間:2021年5月1日(土)～2021年5月9日(日)予定

・開催会場:n_space(東京都渋谷区宇田川町13-9 2 KN 渋谷2ビル)

3. もしもストア

東急ハンズ渋谷店の協力のもと、1F特設売場にて「防災グッズのセレクトショップ」を展開します。より多くの方に興味を持っていただけて、自ら備えてみたくなるような「防災グッズ」の品揃えに注力し、新しい形での防災・減災の普及にチャレンジします。

・開催期間:2021年5月1日(土)～2021年5月9日(日)予定

・開催会場:東急ハンズ渋谷店(東京都渋谷区宇田川町12-18)

4. もしもカンファレンス

もしもWEEK開催期間中、トークセッションのオンライン配信を予定しています。

さまざまな視点をもったゲストをお呼びし、どうすれば防災・減災が『自分ごと化』するかをテーマに、クリエイティビティに溢れた仕掛けを一緒に考えていく取り組みにまいります。

※トークセッションの詳細内容については、後日改めてご案内いたします。

※イベントに関しては、新型コロナウイルス感染症まん延防止等の状況に応じて変更になる可能性がございます。

【こくみん共済 coop について】

全国労働者共済生活協同組合連合会。

たすけあいの生協として 1957 年 9 月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」に向け、皆さまとともに歩み続けます。

HP : <https://www.zenrosai.coop>

【一般財団法人渋谷区観光協会について】

渋谷区観光協会は、2012年4月に渋谷区と東京商工会議所渋谷支部が共同で設立した一般財団法人です。

渋谷区観光協会は、官民協働による観光事業の振興を通して「国際文化観光都市・渋谷SHIBUYA」の実現を目指しています。「PLAY! DIVERSITY SHIBUYA」をコンセプトの掲げ、「渋谷ブランド」の創造と確立、その情報を発信することによって、全世界から観光客を誘致し、都市の活性化と区民の豊かな生活、魅力的な街づくりを推進してまいります。

HP : <http://play-shibuya.com/>

【一般社団法人渋谷未来デザインについて】

渋谷未来デザインは、ダイバーシティとインクルージョンを基本に、渋谷に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人など、渋谷に集う多様な人々のアイデアや才能を、領域を越えて収集し、オープンイノベーションにより社会的課題の解決策と可能性をデザインする産官学民連携組織です。都市生活の新たな可能性として、渋谷から世界に向けて提示することで、渋谷区のみならず社会全体の持続発展につながることを目指しています。

HP : <https://www.fds.or.jp/>

以上



<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>
株式会社ユース・プランニング センター 担当:大竹、田邊、安東
Tel:03-3406-3411 / Fax:03-3499-0958
大竹 携帯 080-8846-7806 / t-otake@ypcpr.com
田邊 携帯 090-7900-4611 / k-tanabe@ypcpr.com